



OOZORA HOSPITAL

私たちは、地域の皆さまに親しまれ、信頼され、満足される病院を目指します

基本方針

1 患者さん中心の医療

「笑顔であいさつ」を心掛け、患者さん中心の心の通った医療を行います

2 質の高いチーム医療

「専門職としての知識・技術の向上」に努め、質の高いチーム医療を実践します

3 地域に貢献できる医療

「ともに生きる」の精神で、地域の皆さまと安心して暮らせるまちづくりに取り組みます

目指すのは地域に根付き、患者さんに寄り添える医療です。

当院は1970年に松山市三番町にて吉田病院を開設し、2015年2月9日におおぞら病院と改名して、松山市六軒家町に移転致しました。

おおぞら病院は地域密着型の病院として、『健診による疾病予防』、『専門に特化した外来』、『リハビリテーションによる在宅復帰支援』に注力し、地域の皆さまがいつでも安心してこの地域で生活できるようにお手伝いさせていただきます。

『疾病予防』では、健康サポートセンターを設置し、病院一体型健診施設として、2次健診まで行える強みを持ち、受診者の皆さまに分かりやすく、きめ細かなサービスができるように努めて参ります。

『外来』は、各種専門医による「専門外来」（糖尿病内科、内視鏡内科、呼吸器内科、脳神経内科、肝臓内科、脳神経外科、整形外科、乳腺外科）の充実と、地域に密着した「かかりつけ医」機能を持ち、地域の皆さまの体調不良時の加療等にも対応致します。

『病棟』は、回復期リハビリテーション病棟60床、地域包括ケア病床25床、一般病棟23床の108床で、急性期病院から直接自宅への退院が困難な患者さんに、集中してリハビリテーションを提供し、1日も早く自宅に帰れるようにお手伝いをさせていただきます。また、一般病棟・地域包括ケア病床では、糖尿病教育入院や肺炎治療、緩和ケアなどの入院加療も行います。

基本理念である『私たちは、地域の皆さまに親しまれ、信頼され、満足される病院を目指します』の実現に向けて、「患者さん中心の心の通った医療」「各スタッフが職域での責任感を持った医療」「質の高いチーム医療」を職員全員で行っていきたいと思います。

私たちは、患者さんやそのご家族の声に耳を傾け、改善していくことでより良い病院を目指しています。

医療法人同仁会 おおぞら病院 院長 吉田直彦



施設の特徴



開放的で歩きたくなる空間

自然光や植物を取り入れた開放的で病院を感じさせない空間設計となっています。リハビリの時間以外でも自発的に動き、立ち寄りたくなるような場所・空間も設けて、歩く楽しみを作りました。



リハビリ施設

約300㎡の開放的なリハビリ室には最新のリハビリマシンや電気刺激装置、全身振動刺激装置、免荷式トレッドミル等を備えています。また患者さんの住環境を想定した住宅シミュレーション室では、洗濯や炊事といった家事動作の練習をすることも可能です。患者さんにエビデンスに基づいた質の高いリハビリを提供しています。

意見箱「宝箱」

私たちは皆さまから頂くご意見が何よりの宝と考えています。たくさんのご意見を頂けるように、1階受付横に木製の松山城をモチーフとした「宝箱」を設置致しました。製作は福角町の共同作業所「小麦の家」にお願いしています。各階にも意見箱を設置しておりますので、皆さまからたくさんのご意見を頂き、より良い病院作りに反映させていただきます。



屋上庭園 そらにわ

屋上庭園 そらにわは、東に松山城を望み、様々な種類の植物が植えられ、四季折々の景色を見ることができ、ご家族の方やリハビリの方にもご利用頂けます。



研修室

研修室は院内イベントだけでなく、味酒地区まちづくり協議会後援の市民公開講座や糖尿病教室などの市民向け講演会にも使用できるようになっています。



スタッフステーション

入院中看護師だけでなく、医師、リハビリスタッフなど多職種が集まり、患者さんの情報を共有し、話し合うことでより良い医療ができると考えます。当院では「ナースステーション」ではなく、院内スタッフ全員が集まる「スタッフステーション」と呼んでいます。

外来・センター紹介

患者さんが安心して受診頂けるように、
温かく笑顔でお迎え致します。

私たち外来は、当院を訪れる全ての患者さんに
初めて関わらせて頂く部署として、
温かく思いやりのある看護を笑顔で提供できるように
日頃より心がけています。

糖尿病センター

糖尿病でお悩みの方、健診で血糖異常を
指摘された方など、どなたでもお気軽に
受診して頂くことができます。また、管
理栄養士による「栄養指導」、糖尿病に関
わる検査・食事療法・運動療法・薬物療
法などを解説する「糖尿病教室」も毎週
実施しております。糖尿病について深く
理解して頂くための「糖尿病教育入院」
も可能です。



脳神経センター

脳神経内科は、脳・脊髄・末梢神経・筋肉の器質的(=精神的なものではない)あるいは
機能的な疾患を内科的に診療する科です。ふるえ、しびれ、運動麻痺、めまい、頭痛、
物忘れなどの症状のある方はお気軽にお問い合わせください。神経変性疾患(パーキ
ンソン病や脊髄小脳変性症など)やニューロパシー、脳卒中の再発予防、てんかんなど
の診療を行っています。

脳神経外科では、頭痛、めまい、手足のしびれなどの診察、脳卒中後の健康管理と再発
予防、又、認知症の診察とケアを行っています。

また、回復期リハビリテーション病院として、脳卒中等の急性期治療後の診療、リハ
ビリを行っています。

乳腺センター

乳腺外来は女性技師がマンモグラ
フィの撮影を行っており、また女性
医師による診察日も多く設けていま
す。乳腺外来受診に抵抗がある方でも
安心して受診して頂けます。



呼吸器内科外来

気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)などの診断や治療、禁煙外来や睡眠時
無呼吸症候群外来などを行っています。咳、痰、息切れなどの症状が気になる方は、
ご相談ください。

肝臓内科外来

肝臓病学会専門医を中心に、愛媛県肝炎対策推進計画に基づいた検査や、肝機能障
害、B型肝炎・C型肝炎の方の相談、検査、治療を行っています。血液検査、超音波検査
(エコー)、造影CT検査や、肝疾患の治療として抗ウイルス療法や腹水ろ過濃縮再静
注法(CART)などを行うことが可能です。

総合診療科

地域密着のかかりつけ医として、一般的な内科診療を行っています。専門的な診療が
必要な場合は、当院からご希望の専門病院へご紹介、連携を行いますので、安心して
ご受診ください。

内視鏡センター

胃カメラ検査や大腸カメラ検査は、以前は患者さんにとってつらくて痛い検査
でした。当院では苦痛が少なく、また精度の高い診断や治療を行うよう心がけ
ています。胃カメラ検査は細いカメラ(経鼻内視鏡)を使用し低侵襲に努め、大腸
カメラ検査は熟練した専門医が行なっています。

胃がんや大腸がんなど日本に多い胃や腸の病気を、早期に発見し治療できるよ
う努めています。



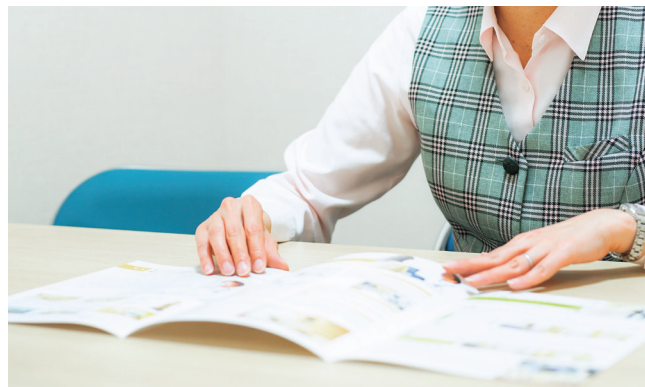
リハビリテーションセンター

当院は2017年に促通回復療法実施施設として川平先端リハラボ、鹿児島大学リハ
ビリテーション科より認定を受けました。最新の電気刺激装置や振動刺激装置を併
用しながら、エビデンスに基づいた質の高いリハビリテーションを実践していま
す。また糖尿病に対する運動療法にも力を入れており、糖尿病療養指導士の資格を
持った理学療法士による運動指導も行っています。

整形外科外来

当院の整形外科は、一般的な整形外科の診療と共に回復期リハビリ病院として、機
能回復の援助をしていく診療を心がけています。

これからの高齢化社会の中で健康寿命を延ばすために整形領域の診療を通じて皆
さまに少しでもお役にたてるように努めています。



入院について

入院される患者さんが、1日も早く回復されるようにお手伝いさせていただきます。

当院は、3階に急性期病棟及び地域包括ケア病床（48床）、4階に回復期リハビリ病棟（60床）があります。入院患者さんが快適な入院生活を送り、一日も早く回復されるよう、全スタッフがー丸となってサポートさせていただきます。



3F 急性期病棟及び地域包括ケア病床

様々な疾患に対する知識を深め、専門性を活かしたチーム医療に取り組みます。

急性期病棟 及び 地域包括ケア病床：48床

個室A	テレビ、冷蔵庫、洋服ダンス、洗面台、トイレ、ソファ、キッチン、シャワー、電話、電子レンジ	1室
個室B	テレビ、冷蔵庫、洋服ダンス、洗面台、トイレ、ソファ or こあがり	4室
個室C	テレビ、冷蔵庫、洋服ダンス、洗面台、トイレ	6室
個室D	テレビ、冷蔵庫、洋服ダンス、洗面台	8室
大部屋3・4床	テレビ、冷蔵庫、洋服ダンス	9室

急性期病棟では、脳血管障害・整形疾患・呼吸器疾患・糖尿病・癌などの疾患をお持ちの方の入院加療を行っています。地域包括ケア病床は在宅復帰を目指したリハビリ中心の病床です。病棟として様々な疾患の患者さんに対応するために、①患者さんの疾患に対する知識を深め病態を正しく評価し、話し合う、②患者さんの早期離床・早期退院を目指す、③全職種が患者さん情報を共有し、専門性を活かしてチーム医療に取り組むという方針を掲げ、患者さんにより信頼される看護・リハビリを目指し取り組んでいます。※長期療養を目的とした病棟ではありません。



個室A



4F 回復期リハビリ病棟

患者さんの在宅復帰を目指し、全スタッフがー丸となって支援しています。

回復期リハビリ病棟：60床

個室B	テレビ、冷蔵庫、洋服ダンス、洗面台、トイレ、こあがり	4室
個室C	テレビ、冷蔵庫、洋服ダンス、洗面台、トイレ	2室
大部屋3・4床	テレビ、冷蔵庫、洋服ダンス	16室

日中の生活リズムを作り、患者さんの生活の質向上のため、毎日入院デイクアを行っております。プログラムは日替わりです。

回復期リハビリ病棟では、主に脳血管障害や骨折などの患者さんに対して、在宅での生活を目標に集中的なリハビリ治療を行っています。再び住みなれた地域で生活することができるよう、医師・看護師・セラピスト・相談員・管理栄養士・ケアワーカー等の専門職がチームを組み、患者さんのリハビリを支援致します。当院回復期リハビリ病棟の特色として、入院デイクア（集団レクレーション、ラジオ体操、健口体操、病棟起立訓練（1日100回）等）を行っており、リハビリ以外の時間にも運動ができるように工夫をしています。患者さんやご家族の笑顔がたくさん見られるよう、全スタッフが協力しあって日々頑張っています。



リハビリテーション部

365 日体制で患者さんの早期退院を目指しています。

当院のリハビリテーション部は回復期病棟・一般・地域包括ケア病床・外来・訪問リハ各セクションに分かれて活動しています。

病棟は 365 日体制で、日常生活動作改善の為の個別リハビリに加え、自主練習指導・病棟での起立練習などを行い、患者さんの早期退院を目指しています。脳血管疾患においては促通反復療法を中心にロボット・トレーニングマシン等最先端のリハビリ機器を使用して治療に取り組んでおり、回復期病棟においては高い実績指数を継続しています。教育の一環として研修会・学会参加も毎年コンスタントに行われており、学会発表の実績も上げています。リハビリ専門医も 2 名在籍しており、2016 年には日本リハビリテーション医学会研修施設に認定されています。毎年、各分野における資格取得を目指しているスタッフも増えています。リハ部はこれからもスタッフ一同切磋琢磨しながら邁進して参ります。



ボツリヌス療法



Brace クリニック



作業療法士 OT (Occupational Therapist)

(作業療法)

人々の健康と幸福を促進するために、医療、保健、福祉、教育、職業などの領域で行われる、作業に焦点を当てた治療、指導、援助です。



促通反復療法

理学療法士 PT (Physical Therapist)

(理学療法)

病気、けが、高齢、障害などによって運動機能が低下した状態にある人々に対し、運動機能の維持・改善を目的に運動、温熱、電気、水、光線などの物理的手段を用いて行われる治療法です。



嚥下造影検査

言語聴覚士 ST (Speech Therapist)

(言語聴覚療法)

ことばによるコミュニケーションに問題がある方に専門的サービスを提供し、自分らしい生活を構築できるよう支援する専門職です。また、摂食・嚥下の問題にも専門的に対応します。

資格取得者

- 認定理学療法士
運動器／脳血管／補装具／地域／管理・運営
- 愛媛県糖尿病療養指導士
- シーティングコンサルタント
- 日本糖尿病療養指導士
- 3 学会合同呼吸療法認定士
- 車椅子安全整備士

365 日 / 年間 リハビリテーション病棟での毎日

毎日リハビリ実施体制のもと 療法士によるリハビリ時間：1 日最長 3 時間

- マシントレーニング
- 入院デイケア・体操
- 集団起立訓練
- 自主トレーニング（必要に応じて看護師支援あり）

地域連携室

それぞれの得意分野を活かし、外部機関との連携やサービスのご提案を行っています。

ご入院の相談・お問い合わせ、退院に関する支援・相談窓口です。入院時・退院時における患者さんの社会的問題や介護の問題の解決に向けた相談援助が主な業務です。外部医療機関との連携、介護保険サービスや障害福祉サービスなど社会資源の提案などを行っています。また、内部の医師や看護師、リハビリスタッフとの連携も図りながら患者さんやそのご家族の支援を行います。お気軽にご相談ください。





1F 総合受付



1F 診察室



1F 売店



自動販売機

- 総務・医事課
- 外来
- 処置室
- 臨床検査室
- 内視鏡
- 健診
- 生理検査
- 放射線室
- 地域連携室
- 売店

1F



- リハビリテーションセンター
- 住宅シミュレーション室
- 図書室・会議室
- 言語療法室
- 職員ラウンジ
- 管理エリア
- 研修室
- 訪問看護リハビリテーションあい

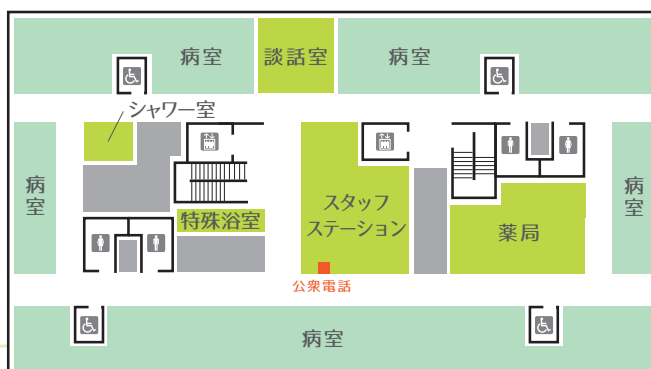
2F



2F 図書会議室

- スタッフステーション
- 薬局
- 談話室
- 特殊浴室
- シャワー室
- 病室

3F



3F 談話室



4F

- スタッフステーション
- リハビリテーション室
- 介助浴室
- 一般浴室
- 言語療法室
- 光庭
- 食堂兼談話室
- 病室



5F

- リハビリテーション室
- 言語療法室
- 屋上庭園 そらにわ

全館 Wi-Fi 対応 (病棟は有料です)

健診・人間ドック

健康サポートセンター

近年は、食生活や運動不足が原因による疾病が顕著に増えてきています。生活習慣病は、初期自覚症状がほとんどないため、定期的な健康診断が大変重要となります。病気の芽をいち早く見つけ摘み取るために、当健康サポートセンターがお手伝い致します。

当施設は「人間ドック健診施設機能評価認定施設」です。



健康サポートセンターの特徴(病院併設型)

- ① 当日内科医師より検査結果説明を受けられます。
- ② 二次検査が必要な場合には当日実施、もしくは予約して帰ることができます。
- ③ 早急な治療が必要な場合でも、外来・入院での対応が可能です。
- ④ 開放的で明るくゆったりとした施設で健診を受けて頂くことができます。

受診者さまのご希望に添えるようなきめ細かな対応を心掛けています。健康診断は自分の健康状態を知って生活習慣病を予防し、隠れた病気を発見するために行われています。是非1年に1回は健診を受けてみられてはいかがでしょうか。

TEL **089-989-6608** (直通)

FAX **089-989-6618** (直通)

●受付／月曜日～金曜日 9:30～17:00 まで

ホームページにて、インターネットでの予約も受け付けています。

おおぞら病院

検索

人間ドックコース

人間ドック 1日コース

胃カメラや腹部エコー、眼底検査など通常の健診項目よりも詳細にお体のことを調べることができる、標準的な人間ドックです。
(胃カメラは胃透視(バリウム)に変更可)

人間ドック 2日コース

1日ドックに大腸カメラ・負荷心電図・糖負荷を追加して、より詳しく全身をお調べします。(提携ホテルでの1泊(夕食付)ですが、ご自宅から通院していただくことも可能です。その場合は宿泊料金はかかりません)

レディース プランコース

マンモグラフィー・腹部エコー・骨密度検査などを取り入れた、女性に特化した健診です。

訪問看護リハビリステーションあい

訪問看護は、介護保険又は医療保険を利用し、看護師やセラピストが自宅に伺い必要なケアやリハビリを行います。訪問看護リハビリステーションあいでは、おおぞら病院を退院された方や通院されている方はもちろん、他院にかかられている方でも利用ができます。スタッフは看護師、リハビリとともに病棟で経験を積んだ職員で構成されており、日々連携を取りながらサービス提供を行っています。これからも、利用者さんが住み慣れた地域で安心して自分らしく療養生活が送れるようお手伝いをしていきますので、よろしくお願い致します。

TEL **089-989-6181**



訪問看護リハビリステーションあい
所長 増田 広子

ヘルパーステーションあい



ヘルパーステーションあい
所長 村上 理枝子

「ヘルパーステーションあい」は、要介護認定された方を対象に訪問サービスを行う事業所です。ヘルパーが居宅を訪問し、食事や掃除、洗濯、買い物などの生活援助や入浴、オムツ交換などの身体介助をさせて頂いております。利用者さまの個々の状態に合わせて、寄り添うサービスを提供し、出来ないところはお手伝いしながら一緒に行い、一日でも長く安心して在宅生活が過ごして頂けるよう支援させて頂きます。今現在も、15年以上ご利用いただいている利用者さまもおられ、これからも利用者さまに愛されるヘルパーステーションを目指して頑張ります。

TEL **089-909-6680**

沿革

1970年 4月 三番町に『吉田病院』開院（62床）
1972年 121床に増床
1999年 病床再編
（一般52床、医療療養10床、介護療養46床：計108床）
2007年 医療連携室開設
2008年 亜急性期病床開設
2009年 回復期リハビリテーション病棟開設
（一般56床、亜急性期3床、回復期リハビリ49床：計108床）
2015年 2月 六軒家町に新築移転。病院名変更『おおぞら病院』（2月9日）
2023年 現在の病棟
（一般急性期23床、地域包括ケア25床、回復期リハビリ60床：計108床）



施設概要

診療科目：総合診療科、内科（糖尿病、内視鏡、呼吸器、脳神経、肝臓）、
脳神経外科、乳腺外科、整形外科、リハビリテーション科
病 床 数：回復期リハビリテーション病棟 60床 急性期病棟 23床、
地域包括ケア病床 25床 計 108床

（施設認定）
日本医療機能評価機構認定病院（主機能リハビリ、副機能一般）
人間ドック健診施設機能評価認定施設
マンモグラフィ健診施設画像認定施設

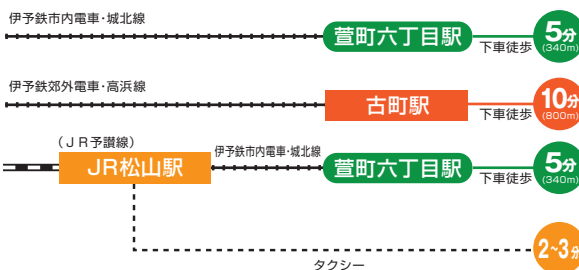
（研修施設認定）
日本リハビリテーション医学会研修施設
日本糖尿病学会認定教育施設
日本消化器内視鏡学会指導施設
人間ドック健診専門医研修施設
日本神経学会准教育施設
日本消化器病学会関連施設

（6つのセンター）
脳神経センター、リハビリテーションセンター、糖尿病センター、
内視鏡センター、乳腺センター、健康サポートセンター

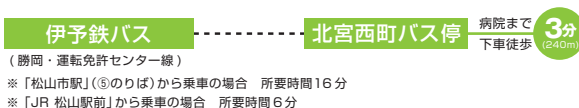
アクセスマップ



電車利用の場合



バス利用の場合



車利用の場合

駐車場 **60台** 有

外来診療時間・面会時間

●受付時間

平 日 午前／8:30～12:30 午後／13:30～17:30
土 曜 午前／8:30～11:30

●休診日 土曜日午後・日曜日・祝祭日・年末年始

●診療時間

平 日 午前／9:00～13:00 午後／14:00～18:00
土 曜 午前／9:00～12:00

●面会時間 毎日7:30～20:00

所 在 地：〒791-8555 愛媛県松山市六軒家町4番20号

TEL **089-989-6620**

詳しくはホームページをご覧ください。

病院全館・敷地内禁煙

おおぞら病院

検 索

2021.7月



おおぞら病院ホームページ
QRコード